

報告事項 ア

平成30年7月豪雨に係る広島県へのスクールカウンセラー等の派遣について

平成30年7月豪雨に係る広島県へのスクールカウンセラー等の派遣について、別紙のとおり報告します。

平成30年8月17日

鳥取県教育委員会教育長 山本 仁志

平成30年7月豪雨に係る広島県へのスクールカウンセラー等の派遣について

教育総務課

1 目的

先月の豪雨被害にかかる支援について、全国知事会の現地連絡本部を通じて、広島県教育委員会より臨床心理士資格を持つ職員の派遣要請があり、鳥取県教育委員会として、以下のとおり、スクールカウンセラー（教育相談員）等を派遣した。

※本県からの他県被災地へのスクールカウンセラー等の派遣は、近年では東日本大震災（H23～H29宮城県石巻市）、熊本地震（H28熊本県益城町）などがある。

2 派遣先

呉市 天応小学校（広島県呉市天応大浜二丁目1-64）

3 派遣期間及び派遣職員

区分	派遣期間	派遣職員	所属・職・氏名
第1班	7月24日(火) ～7月25日(水)	スクールカウンセラー及び連絡調整員 (各1名)	西部教育局教育相談員 足立圭美 " 指導主事 柳楽力人
第2班	7月26日(木) ～7月27日(金)		いじめ・不登校総合対策センター教育相談員 今西聡子 " 指導主事 澤 勝也
第3班	7月30日(月) ～8月3日(金)		東部教育局教育相談員 平田久子 " 指導主事 平野靖博 (7/30～7/31) " 次長 高村 勝 (8/1) 中部教育局社会教育主事 西村信彦 (8/2～8/3)
第4班	8月6日(月) ～8月10日(金)		いじめ・不登校総合対策センター教育相談員 今西聡子 高等学校課指導主事 山根伸也 (8/6～8/7) 淀屋正行 (8/8)、石原一紀 (8/9～8/10)
【業務（広島県教委からの依頼）】			
・児童・生徒、保護者等のカウンセリング ・教職員及び市教育委員会事務局職員への児童・生徒対応に関する指導助言 ・呉市教育委員会、広島県教育委員会等と派遣先学校との調整（⇒連絡調整員）ほか			

4 活動の状況等

(1) 学校の状況

- ・天応小学校（193名）、天応中学校（78名）とも、児童・生徒は全員無事だったが家族が亡くなった家庭有り。一部職員も被災。体育館と図書室が避難所となっている。
- ・近隣の天応中学校が被災したため、小学校の校舎を中学校が職員室として間借り中。中学校のグラウンドの2/3は土砂と巨石で埋まっている。
- ・現在、小学校、中学校とも夏季休業中。今月末の学校再開を目指している。

(2) 活動内容

- ・派遣期間中、小学校保健室において、保護者のカウンセリングや学級担任への面談を実施するとともに、学校教職員に対し、被災後の学校再開に向けたアドバイス等を行った。
- ・派遣期間中の相談記録については、学校再開後の児童・生徒支援がスムーズになるよう、現地教育委員会及び学校に引き継いだ。



←自衛隊車両等が並ぶ天応小の校庭（7月27日頃）

天応小の校長から被災状況の一説明を受ける本県スクールカウンセラー



カウンセリング業務等を行った保健室→

